

GREEN HOUSE

Kana DIRECT

取扱説明書

GH-KANADT シリーズ

目次

安全に正しくお使いいただくために	2
システム要件	5
製品構成の確認	5
各部のなまえ	6
外部メモリーを使用する	8
準備する	10
画面説明	15
操作説明	21
設定	38
トラブルシューティング	39
製品仕様	41
故障について	42

安全に正しくお使いいただくために



警告 下記事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります

●異常を感じる場合は使用しないでください。●発煙、発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに電源を切ってください。●コードを引っぱったり、傷つけたりしないでください。●不安定な場所に置かないでください。●温度の高いところに置かないでください。●湿度の高いところに置かないでください。●水のかかる場所に置かないでください。●異物が浮遊するところに置かないでください。●本製品を自動車内に保管しないでください。●分解や改造をしないでください。●ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。●子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。●水や異物を入れないでください。●運転中は使用しないでください。●本製品を運転の妨げとなる場所に置かないでください。



注意 下記事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります

●大音量で長時間連続で使用すると聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。●水分や静電気を帯びた手で触れないでください。●汚れは、やわらかい布でふき取ってください。●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。●結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。●イヤホンは、適度な音量で使用してください。●運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下ではイヤホンを使用しないでください。●耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。●データ転送中は、パソコンなどから取り外さないでください。●磁気や電磁妨害によって、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

制限事項

●対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。●ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。●内蔵メモリーに保存できるフォルダ数は98フォルダ、ファイル数は1フォルダあたり999ファイルです。●UHS規格のmicroSDHCカードは使用できません。●著作権保護 (DRM) には対応しておりません。●ファイル名やタグ情報に符号や記号、漢字が含まれている場合、一部正常に表示されない場合があります。●対応 OS 以外のパソコンでの動作は保証いたしかねます。●パソコンでの、他の USB 機器との同時使用についての動作は保証いたしかねます。●パソコンにより、転送速度が USB1.1 規格値になる場合があります。●本製品を接続時のパソコンの起動や終了についての動作は保証いたしかねます。●本製品を使用するには、データの作成や変換、コピー、移動、削除など、一部の操作でパソコンが必要となります。

！ 使用上の注意

●コンテンツの複製は私的使用のための複製に限られ、個人として楽しむなどのほかは、本製品や複製したコンテンツを使用することはできません。●コンテンツを不正に複製したり、複製したコンテンツを著作権者に無断で二次利用したりする行為は著作権法に違反します。●製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。●記載されている商品名、製品名は各社の商標または登録商標です。●「kana」は株式会社グリーンハウスの登録商標です。

データについて

●誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。●磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。●温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。●大切なデータは、パソコンや他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。●データが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

システム要件

以下の仕様を満たしたパソコンが必要です。

- Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 / Vista
- USB インターフェース搭載の DOS/V マシン

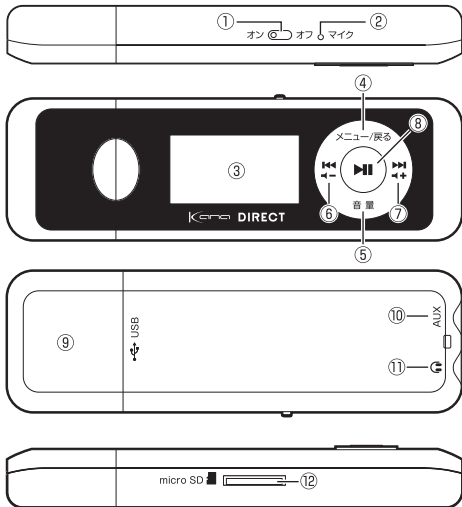
- 本製品を使用するには、データの作成や変換、コピー、移動、削除などパソコンでの操作が必要となります。
パソコンの操作方法につきましてはお持ちのパソコンメーカーへお問い合わせください。







製品構成の確認





- パッケージの中に付属品がすべてそろっていることをご確認ください。
- 製品に不足がないか確認をしてください。万が一、製品の不足や損傷のある際は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■製品本体	1台
■専用イヤホン	1本
■ステレオミニケーブル	1本
■取扱説明書(本書)	1部
■保証書	1枚

各部のなまえ



- ① オン  オフ スイッチ : 電源のオン / オフ
- ② マイク : 周囲の音を録音
- ③ ディスプレイ : 動作の状態を表示
- ④  ボタン : サブメニューの表示・前の画面に戻る
- ⑤  ボタン : 音量変更画面の表示
- ⑥  ボタン : 選択の移動・早戻し・音量を下げ
- ⑦  ボタン : 選択の移動・早送り・音量を上げ
- ⑧  ボタン : スリープ 移行 / 復帰・再生 / 一時停止・決定
- ⑨ USB 端子カバー : パソコンと接続する USB 端子をカバー
- ⑩ AUX 端子 : ステレオミニケーブルで外部オーディオ機器と接続し、録音
- ⑪ イヤホン端子 : イヤホンを接続
- ⑫ microSDカードスロット : microSD/SDHC メモリカードを挿入

- 上記は一例になり、実行中のモードによって異なります。
- 「オン  オフ スイッチ」を「オン」へスライドした状態で、長時間、USB-ACアダプタやパソコンなどのUSBポートに接続しないでください。充電後そのまま接続した状態を続けると、バッテリーが劣化します。
- 本体を使用しないときは、「オン  オフ スイッチ」を「オフ」へスライドした状態にしてください。
- USB-ACアダプタやパソコンに接続した状態で「オン  オフ スイッチ」を切り替えず、接続前に切り替えてください。
- 内蔵バッテリーの充電は、「オン  オフ スイッチ」を「オン」へスライドした状態で行ってください。

外部メモリーを使用する

使用できる外部メモリー

本製品は以下の外部メモリーに対応しています。

- ・ microSDメモリーカード(~ 2GB)
- ・ microSDHCカード(~ 32GB)

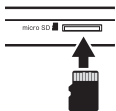
- すべての外部メモリー、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FAT や FAT32 でフォーマットされた外部メモリーのみ使用でき、その他のフォーマットに設定された外部メモリーでの動作保証はしておりません。
- UHS 規格の microSDHC カードは使用できません。
- microSD、microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



外部メモリーの挿入 / 取り外し

●挿入方法

microSDメモリーカードを挿入する際は、表裏を確認し、下図の向きに挿入してください。



●取り外し方法

microSDメモリーカードを取り外す際は、中央部を指で押し込み(①)、出た先端(②)をつまんでゆっくり取り外します(③)。

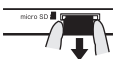
①中央部を押し込む



②先端が出てくる




③つまんで取り出す

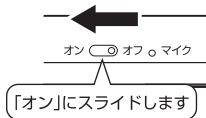



- 挿入や取り外す際に無理な力を加えると、microSDメモリーカードや本製品を破損するおそれがあります。
- 取り外す際は、microSDメモリーカードの飛び出しにご注意ください。
- 本製品で使用するmicroSDメモリーカードは、他の機器と共用しないでください。
- 認識や記録が不安定になった場合、フォーマットを実行するか、新しいmicroSDメモリーカードと交換してください。
- 使用するmicroSDメモリーカードの容量によっては、読み込み時間が長くなる場合があります。
- microSDメモリーカードは、読み書きによって劣化消耗するものとなりますので、定期的に新品に交換することをお勧めします。

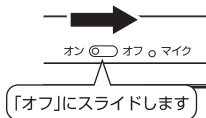
準備する

電源をオン / オフする

電源オン オン  オフスイッチを「オン」へスライドします。
電源がオンになるとディスプレイに「GREEN HOUSE」ロゴが表示されます。



電源オフ オン  オフスイッチを「オフ」へスライドします。



スリープへ移行 / 復帰する

スリープへ移行する方法

■ボタン操作によるスリープ移行

- ▶ ボタンを約3秒間押し続けると、ディスプレイに「OFF」ロゴが表示され、ディスプレイが消灯し、スリープへ移行します。



▶ ボタンを約3秒間押し続けます

■オートオフ機能によるスリープ移行

事前に設定メニューにあるオートオフ機能を10秒～200秒に設定し、設定時間内に操作が行われなかった場合、自動的にスリープへ移行します。

- スリープ状態であっても、電池は少しずつ消費されます。

スリープから復帰する方法

- ▶ ボタンを約3秒間押し続けるとディスプレイに「GREEN HOUSE」ロゴ表示され、スリープから復帰します。



▶ ボタンを約3秒間押し続けます

- 電源オフ後にご使用にならない時は、オン/オフスイッチを「オフ」へスライドしてください。

画面オフ設定について



設定メニューにある画面オフ設定を3秒～30秒に設定すると、設定時間内に操作が行われなかった場合、ディスプレイのLEDが自動的に消灯します。

ディスプレイのLEDを点灯したい場合は、▶ (電源) (メニュー/戻る) (戻る) ボタンのいずれかを押しください。

画面オフからのボタン操作は、ディスプレイを点灯させてからボタン操作を行ってください。

充電する

開封後、初めて使用する際は、内蔵バッテリーが放電している場合がありますので、充電を行ってから使用してください。

1. オン  スイッチを「オン」へスライドします。
2. USB 端子カバーを外します。
3. 本体をパソコンの USB ポートに接続します。
4. ディスプレイに接続中を示す画面が表示され、バッテリー残量アイコンが増減します。
5. 充電が完了すると、バッテリー残量アイコンの増減が停止します。
6. 充電完了後は、オフ  スイッチを「オフ」へスライドしてください。






パソコン接続時



■充電モード

充電モードは以下のモードがあります。

画面表示	動作モード	機能説明
	充電モード	<ul style="list-style-type: none">●充電が開始されると、「充電モード」画面が表示されます。●充電する場合は、「充電モード」で充電を行ってください。●「充電モード」画面表示中、約5秒以内に「メニュー/戻る」ボタンを押すと「充電&動作モード」になります。●AC-USB充電器での充電は、「充電モード」画面表示を続けるとボタン操作は出来ません。
	充電&動作モード	<ul style="list-style-type: none">●「充電&動作モード」は、充電しながら各操作が行えます。●「充電&動作モード」で各操作を行うと、充電時間が長くなります。

- オン  オフスイッチが「オフ」の場合は、充電されません。
- 使用環境や経年劣化などにより、充電時間や再生時間が短くなります。
- 本体を充電する場合、別売りの弊社製GH-ACシリーズやパソコンなどを使用してください。
- パソコンのUSBポートの形状により、本製品が挿しにくい場合、USB延長ケーブル（別売）をご使用ください。
- 初めて充電を行う場合、充電時間が長くなる場合があります。
- 長時間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し、充電できない場合がありますので、定期的にバッテリー残量アイコンが3/4程度になるまで充電してください。

バッテリー残量表示について

ディスプレイの右上にバッテリー残量アイコンが表示され、バッテリーの残量を確認することができます。





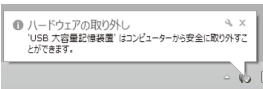
データを保存する

パソコンから本製品の内蔵メモリーや microSDメモリーカードへ、ファイルを保存できます。

1. USB端子カバーを外します。
2. 本製品の USB コネクタをパソコンのUSBポートに接続します。
3. 本製品の内蔵メモリーがパソコンに認識されます。
4. パソコンに保存しているデータの中から、転送したいデータを選択し、リムーバブルディスクにコピーします。

- ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。
- 対応ファイル形式であっても、すべてのファイルを動作保証するものではありません。
- 内蔵メモリーに保存できるフォルダ数は98フォルダ、ファイル数は1フォルダあたり999ファイルです。
- microSDメモリーカードに保存できるファイル数は、999ファイル、フォルダ数は、98フォルダです。
- microSDメモリーカードが挿入されていないと、リムーバブルディスクにアクセスできません。
- パソコンのUSBポートの形状により、本製品を接続しにくい場合、USB延長ケーブル(別売)をご使用ください。
- ファイルは内蔵メモリーやmicroSDメモリーカードに保存した順に再生されます。

パソコンから取り外す


1. 本製品が「MEDIAPLAYER」として認識されているドライブ名を確認します。
 2. パソコンのタスクトレイの  をクリックし、「MEDIAPLAYER の取り出し」をクリックしてください。
- 
3. 「USB大容量記憶装置」はコンピューターから安全に取り外すことができます」と表示されたら、本製品をパソコンから取り外してください。
- 






画面説明


メインメニュー画面

(⏮ / ⏭) ボタンを押すと各メニューを選択できます。

決定するには (⏵) ボタンを押します。

各メニューからメインメニューに戻るには、 ボタンを約3秒間長押ししてください。

アイコン	メニュー	機能説明
	音楽	音楽ファイル(MP3、WMA)を再生します。
	録音	周囲の音を録音します。
	録音再生	録音、FMラジオ録音で録音したファイルを再生します。
	FMラジオ	FMラジオを聴きます。
	設定	各種設定を行います。

- 音楽、録音、録音再生、FMラジオで  ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。
- サブメニューを終了するには、 ボタンを押すか、終了を実行してください。

アイコンの説明



音楽メニューで使用できます。



FMラジオメニューで使用できます。



録音メニュー使用できます。

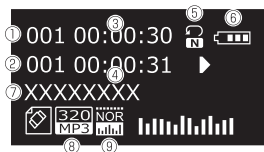


録音再生メニューで使用できます。

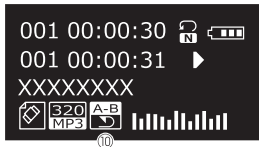
音楽再生画面



では、音楽ファイルを再生することができます。



再生画面




A-Bリピート再生画面

	機能説明
①	曲番号
②	総曲数
③	経過時間
④	再生時間
⑤	リピートモード表示

	機能説明
⑥	バッテリー残量表示
⑦	曲名/アーティスト/アルバム表示
⑧	再生ファイル形式表示
⑨	イコライザモード表示
⑩	A-Bリピート表示

- 一時停止中は、A-Bリピートできません。
- ファイル名やタグ情報に符号や記号、漢字が含まれている場合、一部正常に表示されない場合があります。

■音楽再生画面サブメニュー

音楽停止中に  ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
内蔵メモリー	内蔵メモリー内の再生するファイルを選択します。(P.26)
外部メモリー	外部メモリー内の再生するファイルを選択します。(P.26)
ファイル削除	指定したファイルを削除します。(P.27)
全削除	指定した内蔵メモリーや外部メモリー内のファイル(MP3、WMA)をすべて削除します。(P.28)
終了	音楽再生画面に戻ります。


●外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

音楽再生中に  ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
再生モード設定	再生方法を変更します。(P.25)
EQモード設定	音質を変更します。(P.26)
A-Bリピート設定	A-Bリピートを設定します。(P.29)
終了	音楽再生画面に戻ります。

録音画面、FMラジオ録音画面



では、マイクで周囲の音を録音したり、ステレオミニケーブルで外部オーディオ機器と接続して録音することができます。

では、FMラジオを録音することができます。



	機能説明
①	録音番号
②	総録音ファイル数
③	録音経過時間
④	録音可能時間
⑤	バッテリー残量表示
⑥	録音ファイル名
⑦	録音ファイル形式表示

■録音画面サブメニュー

録音画面で  ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
録音レベル	録音レベル(品質)を変更します。(P.31)
終了	録音画面に戻ります。

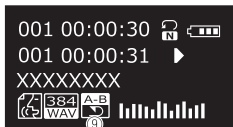
録音再生画面



では、録音やFMラジオ録音で録音したファイルを再生することができます。



再生画面



A-Bリピート再生画面

	機能説明
①	曲番号
②	総曲数
③	経過時間
④	再生時間
⑤	リピートモード表示

	機能説明
⑥	バッテリー残量表示
⑦	録音ファイル名
⑧	再生ファイル形式表示
⑨	A-Bリピート表示

■録音再生画面サブメニュー

録音再生停止中に ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
内蔵メモリー	内蔵メモリー内の再生するファイルを選択します。(P.26)
外部メモリー	外部メモリー内の再生するファイルを選択します。(P.26)
ファイル削除	指定したファイルを削除します。(P.27)
全削除	指定した内蔵メモリーや外部メモリー内のファイル(WAVのみ)をすべて削除します。(P.28)
終了	録音再生画面に戻ります。

●外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

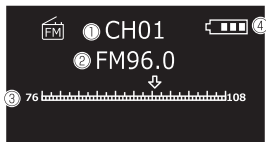
録音再生中に ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
再生モード設定	再生方法を変更します。(P.24)
A-Bリピート設定	A-Bリピートを設定します。(P.29)
終了	録音再生画面に戻ります。

FMラジオ画面



では、FMラジオを聴取したり、FMラジオを録音することができます。



	機能説明
①	ラジオ登録番号
②	受信周波数
③	周波数インジケータ
④	バッテリー残量表示

■FMラジオ画面サブメニュー

FMラジオ画面で  ボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

表示	機能説明
ラジオ登録	現在の受信周波数を登録します。(P.34)
ラジオ録音	現在の聴取している放送を録音します。(P.36)
ラジオ削除	現在の受信周波数をラジオ登録から削除します。(P.35)
全削除	ラジオ登録しているすべての受信周波数を削除します。(P.35)
自動選局	受信できる周波数を自動で検索し、ラジオ登録します。(P.35)
終了	FMラジオ画面に戻ります。

操作説明

アイコンの説明



音楽メニューで使用できます。



FMラジオメニューで使用できます。



録音メニュー使用できます。



録音再生メニューで使用できます。

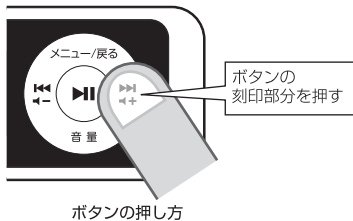
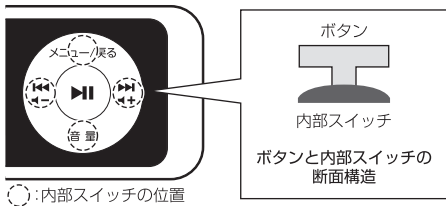
ボタンを操作する

ボタンを押す	<ul style="list-style-type: none">・項目を決定します。・再生/一時停止します。・スリープ移行/復帰します。
ボタンを押す	<ul style="list-style-type: none">・約3秒間長押ししてメインメニューに戻ります。・1つ前の画面に戻ります。・サブメニューを開き閉じます。
ボタンを押す	<ul style="list-style-type: none">・カーソルを左または上に移動します。・前のファイルに移動します。・音量を下げます。
ボタンを長押しする	<ul style="list-style-type: none">・早戻しをします。
ボタンを押す	<ul style="list-style-type: none">・カーソルを右または下に移動します。・次のファイルに移動します。・音量を上げます。
ボタンを長押しする	<ul style="list-style-type: none">・早送りをします。
ボタンを押す	<ul style="list-style-type: none">・音量変更をします。

●サブメニューで設定した内容は、メインメニューに戻ると保存されます。

ボタンの押し方について

ボタンを押すと、ボタンの裏側にある突起が内部スイッチを押し込む構造となっていますので、ボタンを押す際は、それぞれのボタンの刻印部分を押してください。




表示されるメッセージについて








以下のメッセージが画面に表示される場合があります。

メッセージ	説明	解消方法
ファイルなし	内蔵メモリーの中に音楽ファイルや録音ファイルがありません。	内蔵メモリーに音楽ファイルを保存するか、録音を行ってください。
フォーマットエラー	再生しようとしている音楽ファイルが対応ファイル形式ではありません。	保存した音楽ファイルの対応ファイル形式を確認してください。
空き容量なし	内蔵メモリーの空き容量がありません。	内蔵メモリー内のファイルを削除し、空き容量を確保してください。
LOW POWER	バッテリーの残量がありません。	充電してください。
ファイル一杯	内蔵メモリー内の録音ファイル数やFMラジオ録音ファイル数が一杯です。	内蔵メモリー内の録音ファイルやFMラジオ録音ファイルを削除しファイル数を減らしてください。

音楽再生画面



  で以下の操作を行います。

再生	一時停止中に  ボタンを押します。
一時停止	再生中に  ボタンを押します。
前のファイルへ	 ボタンを押します。
次のファイルへ	 ボタンを押します。
早戻し	再生中に  ボタンを押し続けます。
早送り	再生中に  ボタンを押し続けます。
サブメニューを開く	 ボタンを押します。

- 対応ファイル形式であっても、すべてのファイルを動作保証するものではありません。
- 早送り、早戻しは再生中に操作できます。
- ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。
- 外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

音量を変更する





   で以下の操作を行います。








1.  ボタンを押します。
2. ボリューム画面が表示されたら、 ボタンで音量を調節します。








- 音量は、0 ～ 40段階で調整できます。

再生方法を変更する



  で以下の操作を行います。

1. 再生中の画面で  ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ( ボタンか ) ボタンで「再生モード設定」を選択し、 ボタンを押します。
3. ( ボタンか ) ボタンで再生方法を選択し、 ボタンを押します。

 N	標準再生	すべてのファイルを1回再生します。
 1	リピート	1つのファイルを繰り返し再生します。
 D	フォルダ再生	指定したフォルダ内のファイルを1回再生します。
 D	フォルダリピート	指定したフォルダ内のファイルを繰り返し再生します。
 A	全てリピート	すべてのファイルを繰り返し再生します。
 R	ランダム再生	指定したフォルダ内のファイルをランダムに再生します。
 I	イントロ再生	指定したフォルダ内のファイルを曲頭から10秒間ずつ1回再生します。



音質を変更する



で以下の操作を行います。

1. 音楽再生中の画面で ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンか ボタンで「EQモード設定」を選択し、 ボタンを押します。
3. ボタンか ボタンで音質を選択し、 ボタンを押します。

ナチュラル	ポップ	ソフト	重低音DBB
ロック	クラシック	ジャズ	

ファイルやフォルダ選択をする



で以下の操作を行います。



1. 音楽再生画面 / 録音再生画面で ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンか ボタンで「内蔵メモリー」か「外部メモリー」を選択し、 ボタンを押します。
3. フォルダとファイル名が表示されるので、 ボタンか ボタンでフォルダやファイルを選択し、 ボタンを押します。

ROOT	再生画面に戻る
RECORD	録音ファイルやFMラジオ録音ファイルの保存先
XXXXX	フォルダアイコン
〳	1つ上のフォルダに移動
XXXXX	ファイルアイコン





- ボタンを押しても、1つ上のフォルダに移動することができます。
- ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。
- 外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

ファイルを削除する



  で以下の操作を行い、ファイルを削除します。

■削除したいファイルを選択する

1. 音楽再生画面 / 録音再生画面で  ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2.  か  ボタンで「内蔵メモリー」か「外部メモリー」を選択し、削除したいファイルを選択し、 ボタンを押します。

- ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。
- 外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

■選択したファイルを削除する

1. 音楽再生画面 / 録音再生画面で  ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2.  か  ボタンで「ファイル削除」を選択し、 ボタンを押します。
3. 削除したいファイルを選択し、 ボタンを押します。
4.  か  ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押します。

- 削除したファイルは、元に戻せません。
- ファイル削除を終了したいときは、「戻る」ボタンを押してください。

すべてのファイルを削除する



で「内蔵メモリー」か「外部メモリー」内の再生可能なファイルをすべて削除します。

■全削除したいメモリーを選択する

1. 音楽再生画面 / 録音再生画面で ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンで「内蔵メモリー」か「外部メモリー」を選択し、メモリー内のいずれかのファイルを選択し、 ボタンを押します。

- ファイルを認識できるフォルダ階層は、8階層目までとなります。
- 外部メモリーが挿入されていない場合、「外部メモリー」の選択はありません。

■選択したメモリーを全削除する

1. 音楽再生画面 / 録音再生画面で ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンで「全削除」を選択し、 ボタンを押します。
3. ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押します。

- 削除したファイルは、元に戻せません。
- ファイルは全削除されますが、フォルダは削除されません。
- 「全削除」をした場合、「周囲の音の録音」ファイル、「FMラジオ録音」ファイル、「外部オーディオ機器からの録音」ファイルがすべて削除されます。











A-B リピートを設定する













選択した区間を繰り返し再生します。

 で以下の操作を行います。










1. 繰り返し回数の設定

- ①再生中の画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
- ②  ボタンか  ボタンで「A-B リピート設定」を選択し、 ボタンを押します。
- ③  ボタンか  ボタンで「繰り返し回数」を選択し、 ボタンを押します。
- ④  ボタンか  ボタンで回数を選択し、 ボタンを押します。

2. リピート間隔の設定

- ①再生中の画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
- ②  ボタンか  ボタンで「A-B リピート設定」を選択し、 ボタンを押します。
- ③  ボタンか  ボタンで「リピート間隔」を選択し、 ボタンを押します。
- ④  ボタンか  ボタンで時間(秒)を選択し、 ボタンを押します。


3. A-B リピートをする




- ①再生中の画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
- ②  ボタンか  ボタンで「A-Bリピート設定」を選択し、 ボタンを押します。
- ③  ボタンか  ボタンで「A-Bリピート」を選択し、 ボタンを押します。
- ④A-Bリピートを開始する場所で  ボタンを押します。(Aの点滅からBの点滅になります)
- ⑤A-Bリピートを終了する場所で  ボタンを押します。(Bの点滅から A-B表示になります)
- ⑥選択した範囲がリピート再生されます。(A-B 表示したままになります)

●一時停止中はA-Bリピートを設定できません。

周囲の音を録音する



 で以下の操作を行います。

1.  ボタンを押すと、約8秒後に録音を開始します。
2. 録音を一時停止するには、 ボタンを押します。
3. 録音を停止して保存するには、 ボタンを押します。

- ファイル容量は最大で約7.6GB(64kbpsの場合:約270時間、128kbpsの場合:約135時間、384kbpsの場合:約45時間)まで録音が可能です。録音ファイル容量が約7.6GBに達すると録音を自動的に停止します。
- 録音したファイルは、以下のフォルダに保存されます。






¥RECORD¥VOICE¥VORxxx.WAV

- 無音やアナログとステレオの切り替わりなどを検知して自動的に録音を停止する機能はありませんので、任意のタイミングで録音の終了か一時停止を行ってください。
- 録音を終了すると、1つの音声ファイルとして保存されます。
- 録音されたファイル(WAVファイル)の音声コーデックは、IMA ADPCMです。他の機器で再生できない場合があります。
- 録音可能なファイル数は、最大で199ファイルまで録音が可能です。
- 録音したファイル名は、VOR001.WAVから VOR199.WAV まで連続して作成されます。
途中の録音ファイルを削除した場合、削除したファイル番号名から作成されます。
- 連続録音の場合、録音ファイルは分割され保存されます。分割された録音ファイル間は、録音保存処理と次の録音開始処理により録音できない時間が発生します。

録音レベル(品質)を変更する




で以下の操作を行います。

1. 録音画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2.  ボタンで「録音レベル」を選択し、 ボタンを押します。
3.  ボタンで録音レベル(品質)を選択し、 ボタンを押します。


- 録音中は、録音品質の変更はできません。
- 録音品質によって、録音可能時間は変わります。
- 連続録音可能時間は、録音品質の低い64kbpsでは約270時間、録音品質の中間128kbpsでは約135時間、録音品質の高い384kbpsでは約45時間です。

外部オーディオ機器から録音する





 で以下の操作を行います。

■録音を開始する

1. 付属のステレオミニケーブルを本製品のAUX端子と外部オーディオ機器に接続してください。
2. 自動的に録音画面へ切り替わります。
3.  ボタンを押した後、約8秒後に録音が始まるので、外部オーディオ機器の再生を開始してください。

- 録音音量が小さかったり、大きすぎる場合は、外部オーディオ機器の再生音量を調整してください。
- 録音中は決して本体の電源を切らないでください。
- 無音やアナログとステレオの切り替わりなどを検知して自動的に録音を停止する機能はありませんので、任意のタイミングで録音の終了か一時停止を行ってください。
- 録音を終了すると、1つの音声ファイルとして保存されます。
- 録音されたファイル(WAVファイル)の音声コーデックは、IMA ADPCMです。他の機器で再生できない場合があります。
- 録音可能なファイル数は、最大で199ファイルまで録音が可能です。
- 録音したファイル名は、VOR001.WAVから VOR199.WAV まで連続して作成されます。
途中の録音ファイルを削除した場合、削除したファイル番号名から作成されます。
- 連続録音の場合、録音ファイルは分割され保存されます。分割された録音ファイル間は、録音保存処理と次の録音開始処理により録音できない時間が発生します。
- 付属のステレオミニケーブルを本製品に接続したままでは、録音メニュー以外へメニュー移動することはできません。他のメニューに移動したい場合は、付属のステレオミニケーブルを外してください。

■録音を停止する

1. 外部オーディオ機器の再生を停止します。
2. 録音を一時停止するには、 ボタンを押します。
3. 録音を停止して保存するには、 ボタンを長押しします。

- ファイル容量は最大で約7.6GB(64kbpsの場合:約270時間、128kbpsの場合:約135時間、384kbpsの場合:約45時間)まで録音が可能です。録音ファイル容量が約7.6GBに達すると録音を自動的に停止します。
- 録音したファイルは、以下のフォルダに保存されます。

¥RECORD¥VOICE¥VORxxx.WAV

FMラジオを聴く



で以下の操作を行います。

■手動でFMラジオの周波数を検索する。

(ボタンか ボタンを押すと周波数を 0.1MHz ずつ変更することができます。

■自動でFMラジオの周波数を検索する。

自動選局を行うと、自動で受信できる周波数を検索し、ラジオ登録します。

ラジオ登録された周波数を選択する場合は、(ボタンを押すとラジオ登録した周波数へ移動します

●FMラジオを聴いている時はイヤホンを必ず接続してください。

●FMラジオ受信感度は、ご使用場所の状況によって異なります。

受信している周波数を登録する



で以下の操作を行います。

1. (ボタンか ボタン) を押し、ラジオ登録したい周波数にあわせませす。
2. FMラジオ画面で (ボタン) を押し、サブメニューを開きます。
3. (ボタンか ボタン) で「ラジオ登録」を選択し、(ボタン) を押しします。
4. ラジオ登録した周波数は、(ボタン) を押すたびにラジオ登録した周波数へ移動します。

●最大登録数は、20局までとなります。

●ラジオ登録は、周波数順に並び替えて登録されます。



受信できる周波数を自動選局する

受信できる周波数を自動で検索し、ラジオ登録します。



で以下の操作を行います。

1. FMラジオ画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンか ボタンで「自動選局」を選択し、 ボタンを押します。
3. 検索が終了すると、受信できる周波数がラジオ登録されます。

- 「自動選局」を行うと、現在登録されているラジオ登録はすべて削除されます。
- 最大登録数は、20局までとなります。



ラジオ登録を削除する

登録済みのラジオ登録を削除します。



で以下の操作を行います。

1. FMラジオ画面で ボタンを押し、削除したいラジオ登録を表示します。
2. ボタンを押し、サブメニューを開きます。
3. ボタンか ボタンで「ラジオ削除」を選択し、 ボタンを押します。



ラジオ登録をすべて削除する

登録済みのすべてのラジオ登録を削除します。



で以下の操作を行います。








1. FMラジオ画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. ボタンか ボタンで「全削除」を選択し、 ボタンを押します。



FMラジオを録音する




で以下の操作を行います。

1. FMラジオ画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2.  ボタンか  ボタンで「ラジオ録音」を選択し、 ボタンを押しします。
3.  ボタンを押すと、約8秒後に録音を開始します。
4. 録音を一時停止するには、 ボタンを押しします。
5. 録音を停止して保存するには、 ボタンを長押しします。

●ファイル容量は最大で約7.6GB(64kbpsの場合:約270時間、128kbpsの場合:約135時間、384kbpsの場合:約45時間)まで録音が可能です。録音ファイル容量が約7.6GBに達すると録音を自動的に停止します。

●録音したファイルは、以下のフォルダに保存されます。

¥RECORD¥FM¥FMRxxx.WAV

- FMラジオ録音を終了したい場合は、 ボタンを長押しします。
- 無音やアナログとステレオの切り替わりなどを検知して自動的に録音を停止する機能はありませんので、任意のタイミングで録音の終了か一時停止を行ってください。
- 録音を終了すると、1つの音声ファイルとして保存されます。
- 録音されたファイル(WAVファイル)の音声コーデックは、IMA ADPCMです。他の機器で再生できない場合があります。
- 録音可能なファイル数は、最大で199ファイルまで録音が可能です。
- 録音したファイル名は、FM001.WAVから FMR199.WAV まで連続して作成されます。
途中の録音ファイルを削除した場合、削除したファイル番号名から作成されます。
- 連続録音の場合、録音ファイルは分割され保存されます。分割された録音ファイル間は、録音保存処理と次の録音開始処理により録音できない時間が発生します。

FMラジオ録音の録音レベル(品質)を変更する



で以下の操作を行います。

1. FMラジオ画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
2. (ボタンか ボタンで「ラジオ録音」を選択し、 ボタンを押しします。
3. FMラジオ録音画面で、 ボタンを押し、サブメニューを開きます。
4. (ボタンか ボタンで「録音レベル」を選択し、 ボタンを押しします。
5. (ボタンか ボタンで録音レベル(品質)を選択し、 ボタンを押しします。

- 録音中は、録音品質の変更はできません。
- 連続録音可能時間は、録音品質の低い64kbpsでは約270時間、録音品質の中間128kbpsでは約135時間、録音品質の高い384kbpsでは約45時間です。



設定

設定をする



を選択し、各種設定をします。

項目 1	項目 2	項目 3	機能説明
画面オフ設定	0 ~ 30 (秒)		設定した時間内に操作が行われなかった場合に、画面が消えるまでの時間を設定します。 「0」設定 : 画面の常時点灯
言語設定	英語		「英語」「日本語」から表示言語を選択します。
	日本語		
オートオフ機能	0 ~ 200 (秒)		設定した時間内に操作が行われなかった場合に、スリープへ移行する時間を設定します。 「0」設定 : オートオフはしません。
画面明るさ設定	0 ~ 15 (段階)		画面の明るさを設定します。
フォーマット	内蔵メモリー	はい	内蔵メモリーを初期化します。
		いいえ	
FW Ver			ファームウェアバージョンを表示します。
リセット	YES		工場出荷時の設定に戻します。
	NO		


●音量やリピートなどの変更した設定を保存する場合は、 ボタンを押し、メインメニューに戻るか、 ボタンの長押しスリープ移行/復帰を行ってください。


トラブルシューティング

Q. 電源が入らない

A1. バッテリーは充電されていますか？

(USB端子をパソコンと接続すると電源が入りませんか？)

A2. オン  オフ スイッチを「オン」へスライドされていますか？


A3.  ボタンを押す時間が短くありませんか？ (約3秒間押し続ける)

Q. 画面が暗い

A1. 画面オフ機能が働いていませんか？

(本体の        ボタンのいずれかを押すと解除されます)

Q. 画面が表示されない

A1. スリープ状態ではありませんか？ ( ボタン長押しで解除されます)

A2. 画面の明るさ設定が「0」になっていませんか？

A3. オートオフが設定されていませんか？

Q. 操作ができない

A1. 電源は入っていますか？

A2. 画面オフ機能が働いていませんか？

(本体の        ボタンのいずれかを押すと解除されます)

Q. 音がでない

A1. 音量が「0」ではありませんか？

A2. イヤホンを接続していますか？

Q. パソコンが本製品を正しく認識しない

- A1. 本製品のUSB端子がパソコンのUSBポートに奥までしっかり接続されていますか？
- A2. 接続に使用しているパソコンのUSBポートが正しく動作していますか？
- A3. お使いのパソコンは、本製品が対応しているOSですか？
- A4. 延長USBケーブル(別売)で接続しても認識しませんか？


Q. 音楽ファイルの再生ができない

- A1. MP3、WMA以外のファイル形式ではありませんか？
- A2. DRM(デジタル著作権管理機能)の付加されたWMAファイルではありませんか？
- A3. 音楽ファイルのビットレート (bps) が対応範囲外ではありませんか？
- A4. 保存する音楽ファイルやフォルダの数が保存制限数 (999 ファイル、98 フォルダ) を超えていませんか？

Q. FMラジオが受信できない / 自動プリセットできない

- A1. イヤホンを取付けていますか？
- A2. FM電波を受信できる環境ですか？

Q. 録音できない

- A1. 内蔵メモリーの空き容量はありますか？
- A2.  ボタンを押し、約8秒間、待っても録音が始まりませんか？

Q. 何かメッセージが表示される

- A1. 「表示されるメッセージについて」(P.23)をご覧ください。

製品仕様

ディスプレイ	1.1型液晶パネル
ディスプレイ画素数	128×64ピクセル
内蔵メモリー容量	8GB ※容量の一部はシステムで使用されます。
対応外部メモリー	microSDメモリーカード(～2GB) / microSDHCカード(～32GB) ※FAT、FAT32でフォーマットされた外部メモリーのみ対応
対応ファイル形式	MP3(32kbps～320kbps) / WMA (48kbps～192kbps) ※DRM(デジタル著作権管理)保護されたファイルには対応しておりません。
録音ファイル形式	WAV (64kbps, 128kbps, 384kbps)
ダイレクト/ボイス /FMラジオ録音時間 (内蔵メモリー 8GB)	64kbps : 約270時間 ※連続録音可能時間:約270時間(約7.6GB) 128kbps : 約135時間 ※連続録音可能時間:約135時間(約7.6GB) 384kbps : 約45時間 ※連続録音可能時間:約45時間(約7.6GB)
ヘッドホン出力	最大9.7mW
ヘッドホンインピーダンス	32Ω
音声周波数特性	20Hz～20KHz
FMラジオ受信周波数	76.1MHz ～ 108.0MHz
搭載端子	ヘッドホン出力端子(ステレオミニ)×1、オーディオ入力端子(ステレオミニ)×1、microSDカードスロット×1、USB端子×1
USB規格	USB2.0(High Speed)
対応OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 / Vista
電源	DC 5V (USB給電)
再生時間(バッテリー)	約10時間(音楽再生時)
充電時間(バッテリー)	約3時間
動作温度範囲	0℃～40℃
動作湿度範囲	10% ～ 90% (結露なきこと)
外形寸法	W89 × D28.6 × H11.5 (mm)※突起箇所を含む
重量	約 25g

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

MEMO

サポート窓口

グリーンハウス テクニカルサポート

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(土日祝日をのぞく弊社営業日)

テクニカルサポートダイヤル

03-5421-0580

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

<http://www.green-house.co.jp/>

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

テクニカルサポートダイヤル TEL:03-5421-0580

<https://www.green-house.co.jp>